



第 37 回東京税関成田地区密輸出入取締対策協議会

成田国際空港密輸概況【平成 28 年 1 月～10 月】

【最近の密輸情勢等】

◎覚醒剤密輸の動向

成田税関支署において摘発した覚醒剤密輸入事件は、22件、押収量は、約64キロであり、件数においては前年同期比約1.7倍となった。

隠匿手口としては、身辺への巻き付け、食品への偽装のほか、過去に例を見ない、スーツケースの側面部と一体形成されたものがあった。

◎その他の薬物密輸の動向

【大麻】

大麻密輸入事件は、摘発件数は13件と昨年より増加。自己使用目的の少量事犯が太宗を占めた。

【麻薬】

麻薬密輸入事件は、摘発件数9件、押収量約21キロと共に増加。本年7月、10月と大量のコカイン密輸入事件を連続して摘発した。

◎金地金密輸入が急増

近年、航空機旅客による金地金の密輸入が急増している。

(参考) 金地金密輸入事件の処分実績 (事務年度(当年7月～翌6月)ベース)

平成25事務年度： 4件

平成26事務年度： 70件

平成27事務年度： 133件